

### 【記入例1】

- ・令和5年12月31日までに退職した全ての消防団員に係る分
- ・令和6年1月1日以降に退職する消防団員で、退職報償金請求時に給与支払者として個人番号等を確認していない者に係る分

※退職日の属する年

※ 青枠部分を記入すること

年 月 日		5 年分 退職所得の受給に関する申告書 兼 退職所得申告書	
〒020-8510 盛岡市山王町4番1号		〒000-0000 〇〇郡〇〇町〇〇1-1-1	
岩手県市町村総合事務組合		〇〇〇〇	
50 0 0 0 2 0 0 3 8 1 5 6		〇〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	
〇〇郡〇〇町〇〇1-1-1		〇〇郡〇〇町〇〇1-1-1	
※退職した日	① 退職手当等の支払を受けることとなった年月日	→ R5年12月31日	③ この申告書の提出先から受ける退職手当等についての勤続期間
	② 退職の区分等	<一般・障害の区分> <input checked="" type="radio"/> 一般・障害 [ ]	うち 特定役員等勤続期間 <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 うち 一般勤続期間との重複勤続期間 <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 うち 短期勤続期間との重複勤続期間 <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 うち 短期勤続期間 <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無

### 【記入例2】

- ・令和6年1月1日以降に退職する消防団員で、退職報償金請求時に給与支払者として個人番号等を確認している者に係る分

※ 赤枠部分を記入した上で、余白に記入例のとおり市町村で確認した旨を記入すること

※退職日の属する年

年 月 日		6 年分 退職所得の受給に関する申告書 兼 退職所得申告書	
〒020-8510 盛岡市山王町4番1号		〒000-0000 〇〇郡〇〇町〇〇2-2-2	
岩手県市町村総合事務組合		〇〇〇〇	
50 0 0 0 2 0 0 3 8 1 5 6		〇〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇 〇	
〇〇郡〇〇町〇〇2-2-2		〇〇郡〇〇町〇〇2-2-2	
※退職した日	① 退職手当等の支払を受けることとなった年月日	→ R6年1月31日	③ この申告書の提出先から受ける退職手当等についての勤続期間
	② 退職の区分等	<一般・障害の区分> <input checked="" type="radio"/> 一般・障害 [ ]	うち 特定役員等勤続期間 <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 うち 一般勤続期間との重複勤続期間 <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 うち 短期勤続期間との重複勤続期間 <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無 うち 短期勤続期間 <input type="radio"/> 有 <input checked="" type="radio"/> 無

B又はCの退職手当等がある場合には、このB欄にも記載してください。							
区分	退職手当等を受けた年月日	収入金額 (円)	源泉徴収額 (円)	特別徴収税額 (円)	支払額 (円)	支払年月	退職の区分
E							
B							
C							

市町村において個人番号を確認し、申告書の余白に、その旨を記入すること。

- (記入例 1) 個人番号は給与支払者あて提出済個人番号により確認済
- (記入例 2) 個人番号は〇〇町で確認済み など